

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年2月24日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器出口側温度調節弁のバイパス弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	原子炉建屋地下3階にある常用照明分電盤の扉開閉用ハンドルに破損を確認した。当該ハンドルを点検・修理。	
3	2号機	セメント固化設備において、固化体製作工程に異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
4	2号機	所内用圧縮空気系圧縮機(B)の点検時、接続棒用ボルトの伸び値が許容値を超えていることを確認した。当該ボルトを交換。	
5	2号機	放射性廃棄物処理設備制御室の監視用テレビモニタ装置において、放射性廃棄物処理設備の2箇所カメラの動作不良を確認した。当該カメラを点検・修理。	
6	4号機	制御棒駆動機構ポンプ正圧シール止め弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	その他	荒浜側補助ボイラー(2A)給水流量計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	